

## 第4章 近隣住民等のヒアリング調査結果



## 4 - 1 調査の概要

梶野公園整備との利害関係が深いという点から近隣の住民の方々を対象に懇談会を開催し、また子育てや教育の観点からけやき保育園・ピノキオ幼児園園長、第三小学校副校長を対象にヒアリング調査を行った。その中で 梶野公園整備に関する考え方、 梶野広場を含む周辺公園への意識、防災機能について、 公園の計画づくりや整備後の管理運営への参加意向などについて伺った。

### 近隣住民懇談会の開催概要

【日 時】 平成 19 年 11 月 20 日 午後 7 時 00 分～ 8 時 30 分

【会 場】 婦人会館 2 階会議室（梶野町 5 丁目）

【出席者】 <近隣住民> 5 名 <市> 4 名 <コンサル> 2 名

### 第三小学校へのヒアリング実施概要

【日 時】 平成 19 年 10 月 22 日 午後 1 時 30 分～ 2 時 00 分

【場 所】 第三小学校校長室

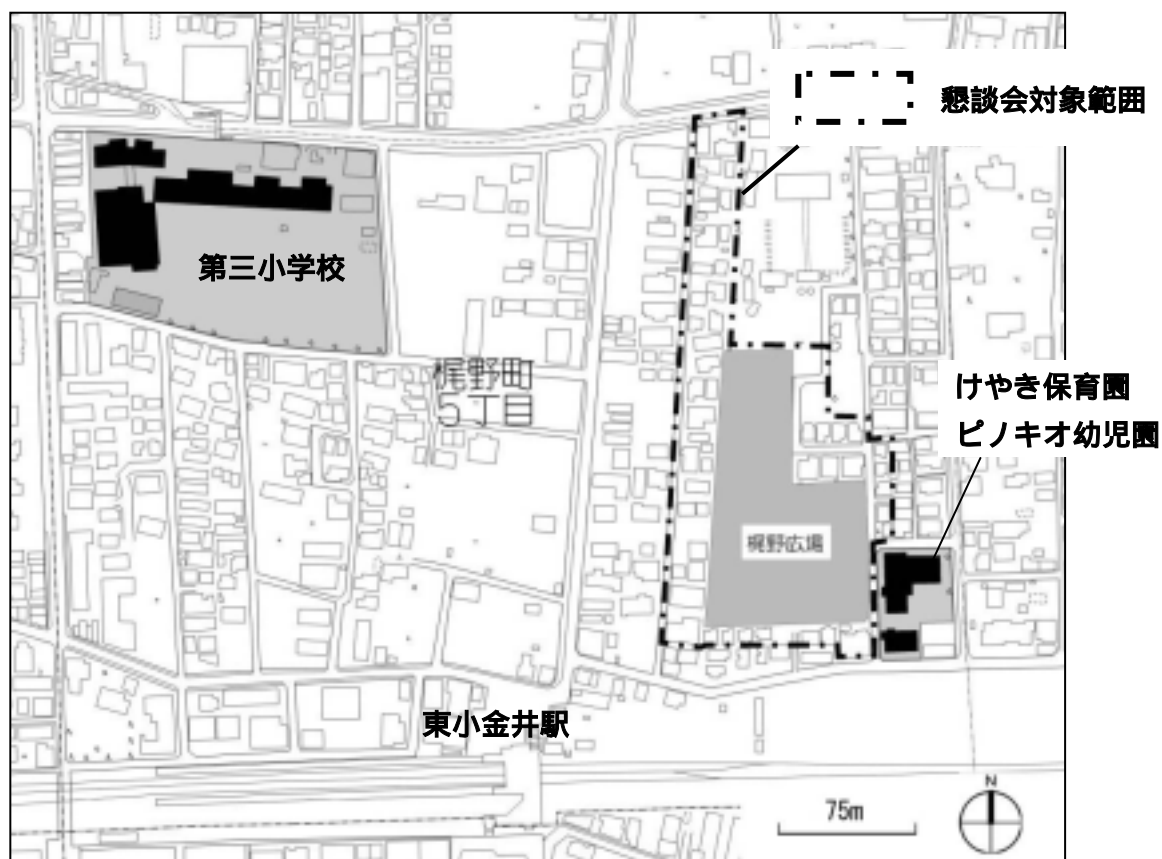
【出席者】 <協力者> 第三小学校副校長、 <市> 1 名、 <コンサル> 2 名

### けやき保育園・ピノキオ幼児園へのヒアリング実施概要

【日 時】 平成 19 年 10 月 22 日 午後 3 時 00 分～ 3 時 30 分

【場 所】 けやき保育園職員室

【出席者】 <協力者> けやき保育園・ピノキオ幼児園園長、 <市> 1 名、 <コンサル> 2 名



## 4 - 2 近隣住民懇談会の開催

### (1) 意見交換会の内容(主な意見など)

#### 公園を整備するにあたっての基本的な考え方

##### 【周辺公園との役割分担や、近隣住環境を考慮した公園づくり】

- ・広場のすぐ側の住宅には病気で寝ておられる方や、夜働いて昼寝ておられる方もいるのだから、小金井公園のような周辺の住宅から離れている大きな公園と、梶野公園のように住宅地の中にある小さな公園と、役割を分けて考えてほしい。小金井公園にあるものを同じように梶野公園に詰め込むよりも、お互いが役割を分担するような公園の作り方をしてもいいのではないか。

##### 【現状どおり幼児たちが利用できる公園にしたい】

- ・子どもの高い声がよく聞こえるが、公園の近隣に住む者として受忍限度内のことだと思っている。
- ・今は近所の幼児たちが毎日来て、一番よく利用している。今後もそういう場として継続していく必要があると思うが、けやき保育園には話を聞いたのか？

(市)アンケートとは別にヒアリングを行った。現状を維持して欲しいというのが主な意見だった。けやき保育園・ピノキオ幼児園へのヒアリング結果は、アンケート結果、今回の懇談会での意見と合わせて来年以降の公園計画づくりで参考になる資料としてまとめる予定である。

#### 現在の梶野広場の課題と今後の公園整備について

##### 【広場の樹木を残したい】

- ・大きな木があることは豊かな景色になっていい。イチョウや桜が窓から見えることは幸せだと思う。公園整備で木を切らないといけなくなるのは惜しい。
- ・木立の中で小さい子どもが遊んでいたり散歩している人がいたり、銀杏を拾う人がいたりするのを見ると、色々な楽しみ方があって、大きな木があることはいいと思う。

##### 【住宅に近接する樹木の落葉対策】

- ・イチョウの実が臭い。
- ・イチョウの木は大きくて立派だが、大きくなりすぎているので落ち葉の量が多く、風に舞って家の庭にも入ってくる。掃除も大変なので住宅に近接する木は切って欲しい。
- ・プラタナスの大きな落ち葉が家の庭に入ってきて、その音に驚くことがある。
- ・プラタナスの実や葉が樋を詰まらせてしまい、掃除を業者に頼むと非常にお金がかかる。樹木は住宅から少し離れたところに植えてもらえないか。もしくは、落葉樹を植えないようにできないか。
- ・タバコの火が隅に溜まっている落ち葉に燃え移って火事になるのではないかと心配している。以前、子どもの火遊びによるボヤがあった。

### 【近隣住宅の日照を確保する樹木の計画を】

- ・木が大きくなりすぎていて（家の庭から）空が見えない。
- ・木は成長するということを考慮して樹木の配置などを考えて欲しい。
- ・アンケートでは大きな木があって良いという意見が多いが、住宅の東側に公園が面している住民としては、日照のことも考慮して欲しい。

（市）アンケートの結果というのは、少し離れた地域に住まわれている方からの意見が多い。日照など生活に関わる問題は、隣接する方々の意見を反映させていく必要がある。来年から住民のみなさまと一緒に具体的な公園計画を考えていくので、是非その場（ワークショップ）に参加していただいて隣接者の意見として意見を出して行って欲しい。

### 【除草剤を使用しないで欲しい】

- ・小さい子どももよく遊んでいて、洗濯物も公園のすぐ近くに干しているの、草刈の際、除草剤が使われていないか心配している。

（市）市の方針として、公園・緑地等を含めて市の公共施設では除草剤を一切使っていない。

### 【自然環境を保全していくことについて】

- ・小学生が「秋を見つけよう」という授業で小金井公園に行っている。遊具よりピオトープなどの自然を作る方がいいのでは。
- ・虫がたくさんいるが、それは自然との付き合いなのだから仕方がない。

### 【水関係施設は管理が重要】

- ・他の公園で、水場やトイレをつくとホームレスの人が住み着いてしまって困るという話を聞くので、水場を作るならしっかり管理して欲しい。
- ・公園に屋根のある施設や水の出る施設を作ると、ホームレスが住み着くのでよく考えてほしい。

### 【周辺公園との役割分担や、その後の管理を考えた遊具の計画を】

- ・学校、保育園にはそれぞれの遊具があるので、同じような遊具を作る必要はないのではないかな。
- ・遊具を中高生が（乱暴に）使って壊れたことがある。また、遊具で子どもがケガをすると困る。遊具があると管理が難しい。

### 【防犯性・安全性に配慮した外構・照明を整備】

- ・現在梶野広場は大きな通りに面していないのでとても暗く、人目が届かないなど防犯の点で不安がある。現在も駅に近道するために南面のフェンスを乗り越えていく人がいる。南面のフェンスを通り抜けられないようにして欲しい。
- ・不審者がいるので、防犯のため隅や見通しの悪いところに照明灯を増やして欲しい。
- ・フェンスをつなげて欲しい。
- ・今は道路に面していないので、保育園の子どもを自由に安全に遊ばせることができている。整備後もフェンスがあった方がいい。

（市）駅周辺の土地区画整理事業によって、公園の南面は将来大通りに面することになる。事業が終了するまでは入り口は現在と同じように東側のみになるだろう。現在の広場は、フ

ェンスで囲われていて扉を開けて入る形になっているが、あくまで防災機能を持った公園として整備することを考えているので出入り口はオープンにし、夜間でも自由に入れるよう、近隣の住宅にご迷惑をかけない程度に照明等も設置していきたい。

#### 【ベンチは近隣の住宅との位置関係を考えて】

- ・イチョウの木の下にベンチが置かれているが、例えばペットの飼い主がそこで犬の毛をすくので、毛が家の中に入ってくるということがあがる。ベンチを置くならその位置についてもよく考えてほしい。

#### 【文化的な施設が欲しい】

- ・公園内には、図書館など文化的な施設は作れないのか。

(市) 都市計画公園として位置づけられているので、他の目的の施設は建てられない。

また、防災機能を持った公園として整備することを前提に国から補助金をもらっている。防災トイレ、備蓄倉庫などの防災設備は作っていくことになると考えているが、それ以外は白紙の状態なので、今後みなさまと考えていくことになる。

#### 【ボール遊びや花火、ペットの放し飼いは現状どおり禁止したい】

- ・ゆったりできる場所であって欲しい。ボール遊びができるようになると、ボール遊びをやらない他の人は公園の隅へ追いやられてしまう。
- ・ボールを蹴る音やバットでボールを打つ音などは、特に病人にとっては騒音となる。住宅街であることを考慮してほしい。
- ・ボール遊びが禁止されていても、年間に何回も家の中にボールが入ってくる。ガラスが割れるくらいならまだいいが、庭木の枝が折れたりすればどうにもならないので困る。
- ・住宅地なのに、夜中の2時くらいに花火をやるので迷惑している。
- ・犬の放し飼いが一番困る。
- ・小さい子どもがよく遊ぶ場所なので、糞尿の処理も問題。

#### 防災機能について

- ・参考になる公園としては、どんな公園があるのか。

(市) 小金井市の中には現在、防災公園という位置づけの公園はない。初めての試みになる。

- ・防災公園として整備するという枠が既に決まっているのなら、これ以上話し合う必要がないのではないか。

(市) 広域避難場所として小金井公園があるので、梶野公園はあくまでも一時避難場所と考えているが、その防災機能、設備の内容については来年から考えていくことになる。

- ・非常時は北側の浄水場から水が使えるようになっているのではないのか。

(市) 電気が止まっても自家発電して給水できる設備がついている。災害時の水に関しては、安心できる地域だと思う。

## 管理・運営について

### 【近隣住民の意見を反映した公園づくり】

- ・公園が整備されれば一番影響を受けるのは近隣住民なので、近隣住民の要望を尊重して欲しい。  
（市）来年度からのワークショップに是非参加して、意見を言って欲しい。
- ・わんぱく公園という名前にしたい。

### 【防犯パトロールをして欲しい】

- ・公園を作りっぱなしにせず、防犯のために人が定期的に見回ってほしい。
- ・三小のパトロールがあるので、そのパトロールの中にルートとして組み込めないだろうか。  
（市）市と市民の協働による管理についても、こういった進め方があるのか、今後計画をつくっていく中で考えていきたい。

### 【立て看板の設置】

- ・禁止事項の立て看板があってルールがはっきりしていると、ルールを守らない人に注意をするときに非常に助かる。今より大きな立て看板を4、5箇所を立ててほしい。

### 【放置自転車の取り締まり】

- ・駅前が自転車放置禁止地区なのだが、公園の方に自転車が止められている。他の部署と連携して、取り締まってほしい。

## 4 - 3 近隣の関係機関へのヒアリング結果

### (1) 第三小学校へのヒアリング結果(主な意見)

#### 公園を整備するにあたっての基本的な考え方

##### 【学校・校庭ではできないことができる公園に】

- ・学校の中に自然観察の場になるようなところがなく、夏の終わりにプールの水を抜く前にヤゴを見つけたりする機会がある程度なので、野外学習の素材として、草花や木の観察ができ、またそこに集まってきた生き物を観察できるような場所が身近にあれば嬉しい。
- ・校庭とは違った要素のある公園の方がいい。

#### 現在の周辺公園や地域との関わり方

##### 【教育活動を通した周辺公園との関わり】

- ・1、2年生は生活科の授業の中で、“地域探検”としてまち歩きをし、3年生は社会科でまち歩きをする。その中で街のどこにどんな公園があるか、どんな建物があるかなどの発見をする。
- ・小金井公園は学年単位の遠足などで利用する。
- ・梶野公園が整備されることは、子どもたちに地域への愛着や関心を持ってもらうための良いきっかけや教材になると思う。

##### 【小学生は遊具よりも体を使った遊びを好む】

- ・小学生になると、遊具にはあまり興味を示さないように思う。
- ・木登り、丘(小さな起伏の小山)の中のトンネル、土管など、シンプルなもので、自分たちで遊びを工夫できるものを好んでいるようだ。

##### 【保護者の公園に対する関心は主に防犯面】

- ・公園に関して保護者としては、防犯面を気にしているようだ。
- ・公園で犬を放している人がいて、子どもが怖がったという出来事があった。

##### 【学校と周辺地域との関わりは多くない】

- ・児童と学校周辺の掃除をしているが、それ以外の場所ではやっていない。
- ・商店街のお祭りやイベント時に校庭を貸している。
- ・梶野町の運動会が30年前から続いているが、その際も校庭を貸している。
- ・周辺の農場で農業体験をしているが、種まきや収穫時のみの体験に限られるのが現状。

##### 【学校の施設開放を行っている】

- ・保護者による当番制で校庭開放を行っている。
- ・校庭開放を利用しているのは近所の子どもたちが多いようで、あまり多くの子どもは来ていない。



高学年の子どもたちは自転車で小金井公園など他の公園に行っているようだ。

- ・ NPO の体操クラブが体育館を利用している。

#### 防災機能について

- ・ 防災公園になることについては、子どもたちの防災教育の教材となるので良い。防災について学ぶ身近なきっかけになると期待している。

#### 公園づくりへの参加について

- ・ 公園づくりに関して、子どもたちへのアンケートはできるかもしれない。もし絵を描くとなると、子どもなのであまりにも夢が膨らんでしまい、現実的な案にならないのではないかと思う。

## (2) けやき保育園・ピノキオ幼児園へのヒアリング結果(主な意見)

### 公園を整備するにあたっての基本的な考え方

#### 【小さな子どもが遊べる公園のままで】

- ・今のままがいい。
- ・原っぱと木立を残して欲しい、コンクリートで舗装しないで欲しい、というのが父母、職員ともに一致した意見。
- ・小さい子どもが遊ぶので、広場に起伏を作らないで欲しい。
- ・木陰があるので、日かげとなるような施設は特に必要と感じていない。
- ・手足を洗えるような水場とトイレがあれば嬉しい。
- ・北側の公園部分(通称イチョウ公園)は、子どもたちも利用してはいるが樹木が多く暗いので、何らかの整備をするならばその部分が良いのではないか。

### 現在の周辺公園や地域との関わり方

#### 【周辺の保育園が日常的に利用している】

- ・日常的に(主に午前中)利用している。他の周辺保育園も利用しており、交流がある。
- ・運動会などのイベントでも利用することがある。その際は近隣の住民に前もって周知し、理解してもらうように努めるなど、公園を園庭として使うことに対し周辺への配慮を心がけている。
- ・広場内にトイレがないので、他の保育園の園児が梶野広場に来たときは、けやき保育園のトイレを利用している。

#### 【他の利用者とのトラブルはあまりない】

- ・ペットに関するトラブルは今のところない。フンの処理などもされているようで、イベント前に保護者や職員で糞が捨てられていないか探すが、ほとんど見つからない。ペットを連れている人のマナーの悪さはあまり気にならない。
- ・ゴルフの練習をしている人がいて危ない。

#### 【自然のままの環境が貴重】

- ・自然のままの広い原っぱは、非常に貴重。
- ・紅葉の季節にはイチョウがすばらしく、特に夕日に照らされたイチョウは何ともいえない。

### 公園づくりへの参加について

- ・公園整備後の運営・管理に園としても参加していきたい。